SMBC FX MARKET REPORT

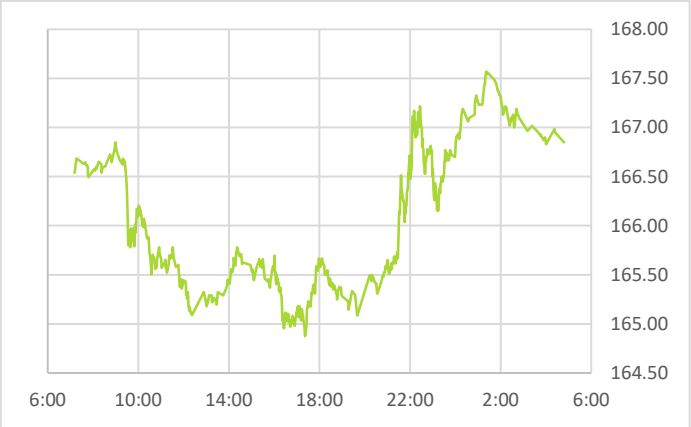
三井住友銀行 市場営業推進部

2024年7月26日（金曜日）

前日のトピックス

【米ドル/円チャート】 （出所：Refinitiv）

【ユーロ/円チャート】 （出所：Refinitiv）



【推移レンジ】 （出所：Refinitiv）

	オープン	安値	高値	クローズ
ドル/円	153.88	151.95	154.30	153.95
ユーロ/ドル	1.0842	1.0829	1.0870	1.0845
ユーロ/円	166.54	164.85	167.57	166.85

(*)オープン値は東京時間6時00分時点の気配値（週初は東京時間5時00分時点の気配値）

(*)クローズ値はNY時間17時(東京時間6時)時点の気配値

【相場回顧】

ドル円は151円台後半まで下落するも、米GDPが上振れ154円付近まで戻す展開

東京時間：
ードル円は153円90銭付近、ユーロ円は166円55銭付近でスタート。前日に続き、日銀金融政策修正を意識した円買いの流れからドル円はじりじりと値を下げる展開となり、152円20銭付近まで下落。その後、円買いの流れは一服し、152円90銭付近まで値を戻した。日経平均は1,285円下落し、7営業日連続の下落となった。

海外時間：
ー欧州時間、円買いの流れは再度強まり、米長期金利が4.25%付近から4.21%付近まで低下したことも嫌気され、ドル円は151円95銭まで下落し、5/3以来の安値を更新した。ドル円につれてユーロ円も164円85銭まで下落した。

NY時間、発表された米GDPが市場予想を上回る結果となると、米長期金利は4.2%台から4.26%台まで上昇、ドル円は154円20銭付近まで上昇した。その後、イエレン米財務長官の発言(次頁参照)や、米大統領支持率の世論調査結果(次頁参照)が伝わるも市場の反応は限定的で、ドル円は153円95銭付近、ユーロ円は166円85銭付近でクローズした。

主要相場動向

【株式市場】

		終値	前日比
日	日経平均	37,869.51	▲ 1,285.34
米	NYダウ	39,935.07	+ 81.20
	NASDAQ	17,181.72	▲ 160.69
独	DAX	18,298.72	▲ 88.74
英	FTSE100	8,186.35	+ 32.66
中	上海総合指数	2,886.74	▲ 15.21

【国債利回り】

		引け(%)	前日比
日	10年国債	1.065	▲ 0.005
米	10年国債	4.245	▲ 0.041
	2年国債	4.435	+ 0.002
独	10年国債	2.413	▲ 0.029
英	10年国債	4.134	▲ 0.024

【通貨オプション】

	1M ATM	1M R/R	
	引け (%)	引け (%)	OVER
ドル/円	10.55	1.70	JPY CALL
ユーロ/円	10.03	1.85	EUR PUT

【インデックス等】

	引け	前日比
ドルインデックス	104.36	▲ 0.04
人民元基準値（公表値）	7.1321	▲ 0.0037
VIX指数	18.46	+ 0.42
CME Term SOFR 3mth	5.26356	▲ 0.01565

【商品市場】

	終値	前日比
金（COMEX）	2,353.50	▲ 62.20
原油（WTI）	78.28	+ 0.69

（出所：Refinitiv）

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。

SMBC 三井住友銀行 SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION

SMBC FX MARKET REPORT

三井住友銀行 市場営業推進部

2024年7月26日（金曜日）

行事・経済指標・発言等

【経済指標】

（出所：Refinitiv）

日付	国	内容	対象期間	結果	予想	前回	改定値
7/25	独	IFO業況指数	7月	87.0	88.9	88.6	－
	米	耐久財受注	6月	−6.6%	0.3%	0.1%	－
		GDP　速報値	Q2	2.8%	2.0%	1.4%	－
		新規失業保険申請件数	週次	235千件	238千件	243千件	245千件
7/26	日	東京都区部CPI（前年比）	7月	－	－	2.1%	－
		東京都区部コアCPI（前年比）	7月	－	2.2%	2.3%	－
	米	PCE価格指数（前年比）	6月	－	2.5%	2.6%	－
		コアPCE価格指数（前年比）	6月	－	2.5%	2.6%	－
		ミシガン大消費者信頼感指数　確報値	7月	－	66.0	66.0	－

【コメント・発言等】

日付	国	発言者、イベント名	発言内容
7/25	日	鈴木財務相	為替の水準、動きについてはコメント控える
		林官房長官	政府としては引き続き緊張感をもって市場の動向を注視する
	米	イエレン財務長官	為替レートは市場で決定されるべきだ
		NYタイムズ・シエナ大学	大統領支持率の世論調査にてトランプ氏がハリス氏より2ポイントリード

本日の相場予想

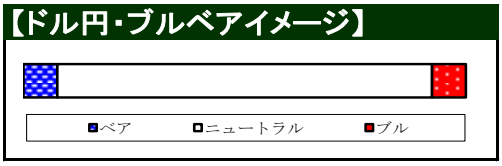
米コアPCE価格指数に注目

昨日は前日に続き来週の日銀金融政策決定会合を意識した円買いが強まり、ドル円は一時151円台まで下落する場面もあったが、米GDPが予想を上振れたことから154円付近まで値を戻す展開となった。本日は米コアPCE価格指数の発表を控えており、予想以上の鈍化がみられる場合はドル売りが強まる可能性があるため注目したい。

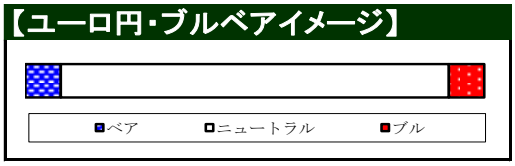
＜本日の予想レンジ＞ドル円：153円00銭～154円50銭、ユーロ円166円00銭～167円50銭　（担当：岡田）

ディーラーの予想分布

【ドル円・ブルベアイメージ】



【ユーロ円・ブルベアイメージ】



弊行ディーラー(15名程度) による本日の相場予想（※1）の分布（※2）です。
（※1）本レポート作成時点での、本日ニューヨーククローズにおけるレート水準の予想
（※2）ブル：50銭超の上昇（円安）、ベア：50銭超の下落（円高）、ニュートラル：上下50銭以内

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。

SMBC 三井住友銀行 SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION